

平成 26 年 3 月 4 日

「北九州市立大学都市政策研究所 ギラヴァンツ北九州アーカイブ」 概要説明

北九州市立大学 都市政策研究所
(担当： 准教授 南 博)

1. アーカイブ開設の背景・目的

(1) 背景

- 全国の J リーグクラブにおいては、クラブに関する過去の資料が散逸してしまい、ファン・サポーターや報道関係者等がクラブの歴史等を調べようとしても容易に情報にたどり着けないケースが見られる。ギラヴァンツ北九州においても、事務所スペースの制約や人材の流動等が要因となり、今後、クラブに関する様々な資料が散逸してしまう危険性がある。これは、将来世代がクラブや地域の歴史を知る上で大きな損失となる。さらに現在も市民やファン・サポーターがギラヴァンツに関する過去の資料等を体系的に閲覧できるサービスは提供されておらず、市民がギラヴァンツへの親しみを増したり、様々な課題分析や発見を行ったりする機会が失われている可能性がある。
- ギラヴァンツ北九州の前身のニューウェーブ北九州は 2001 年に設立され、九州リーグ、JFL を経て 2010 年に J リーグに加盟し、2014 年で設立 14 年目を迎える。ギラヴァンツは、市民クラブとして北九州市および周辺地域の活性化に重要な役割を果たすことが期待されており、今後、北九州市立スタジアム（仮称）の整備等とも関連し、さらにその役割を充実・強化していくことが都市政策上の大きなテーマとなっている。また、2013 年シーズンにおいて全 J リーグクラブの中で最も集客が少なかった状況を鑑みると、市民等に一層親しまれる環境づくりに地域全体で取り組んでいくことが必要となっている。
- 北九州市立大学都市政策研究所は、2008 年度にニューウェーブ北九州（当時）関連の調査研究に取り組んで以来、毎年、研究所の自主研究（地域課題研究）や受託研究などにおいてギラヴァンツ北九州に関する調査研究に取り組み、その成果を地域やクラブに還元してきた。また、2012 年度からは北九州市立中央図書館、ギラヴァンツ北九州後援会等と連携し、北九州市立中央図書館におけるギラヴァンツ関連の展示・情報発信活動も行っている。
- 現在、愛媛県等においては、公立図書館等が中心となって J リーグクラブや他のプロスポーツクラブ等と連携し、クラブに関する資料等を収集・保存・展示する動きが広がりつつある（※図書館海援隊サッカー部という全国組織も存在する）。北九州市立大学都市政策研究所はこれまでの活動を通じ、こうした全国の図書館との連携体制も構築してきている。なお、北九州市立大学都市政策研究所は都市政策に関する各種地域資料を収蔵する資料室の機能を既に有している。

(2) 目的

- これらの点を勘案し、北九州市立大学都市政策研究所は、「ギラヴァンツ北九州」および「関連する都市政策」に関する出版物・資料等（基本的に印刷物を対象。）を体系的に収集・保管し、市民や学生等が閲覧することができる「北九州市立大学都市政策研究所 ギラヴァンツ北九州アーカイブ」を開設する。この機能を新設することにより、ギラヴァンツ北九州と地域の関わりの学術的・文化的拠点を北九州市立大学に形成し、地域活性化への貢献および関連研究の促進をめざすことを目的とする。

※ アーカイブの開設時点で所蔵する出版物・資料等は少数に止まるが、今後長期間にわたってギラヴァンツや北九州市が発行していく資料等を体系的に収集し、また過去の資料等を適宜収集していくことにより、十年後、二十年後、百年後には、より大きな価値を生み出す機能になるものと考えている。

2. アーカイブの概念

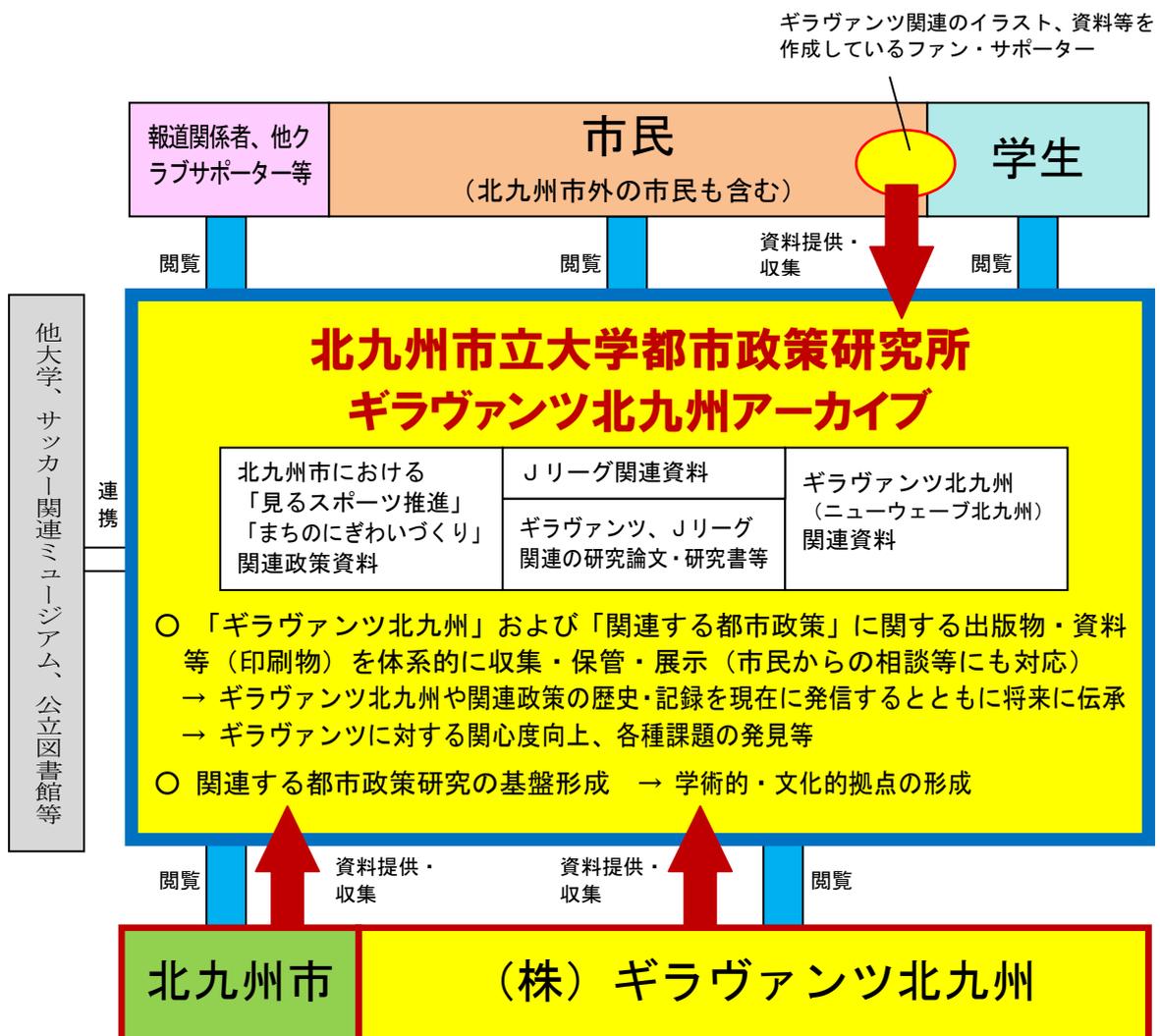


図 「北九州市立大学都市政策研究所 ギラヴァンツ北九州アーカイブ」の概念

3. 収集・保管・展示等を行う資料等について

(1) 基本方針

- 出版物、チラシ、各種資料などの「印刷物」を中心とする。
 - 各種グッズ（ユニフォーム、応援グッズ等）、映像については、基本的に対象外とする。
 - 劣化が懸念される資料等については、適宜、デジタル化を行う。
 - 市民・学生等への閲覧供与に際しては、著作権法など関連法規を遵守する。
- ※ 当面の間は「閲覧」のみ利用可とし、資料等の「貸出」「複写」については将来の課題とする。なお、資料等に関する市民等からの「相談」機能は有する。
- 当初は小さい規模でスタートし、時間をかけてアーカイブの充実を図っていく。

(2) 収集・保管予定の出版物・資料(例)

ギラヴァンツ北九州 (ニューウェーブ北九州を 含む) 関連資料	<ul style="list-style-type: none"> ○ クラブが発行するマッチデイプログラム（主催試合ごとに発行）、広報紙、ポスター、イヤーズブックなどの印刷物（できるだけ過去に遡って収集） ○ 試合の公式記録 ○ ファン・サポーターによるイラスト類 ○ 北九州市、市内団体等が作成したギラヴァンツ関連広報資料 ○ 関連する主な新聞記事 ○ 関連書籍・雑誌 など
Jリーグ関連資料	<ul style="list-style-type: none"> ○ Jリーグが発行する年鑑類、スタジアム観戦者調査サマリーレポート、ニューズレター等 など
北九州市における「見るスポーツ推進」「まちのにぎわいづくり」等の関連政策資料	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北九州市スポーツ振興計画 ○ 北九州市「新スタジアム整備事業」関連資料 ○ 九州Jリーグホームタウン連絡会議資料 ○ 関連する主な新聞記事 など
ギラヴァンツ、Jリーグ関連の研究論文・研究書等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北九州市立大学都市政策研究所における研究論文 ○ その他、Jリーグに関する各種研究論文 ○ 北九州地域のスポーツ振興等に関する書籍 など

(3) 収集方法

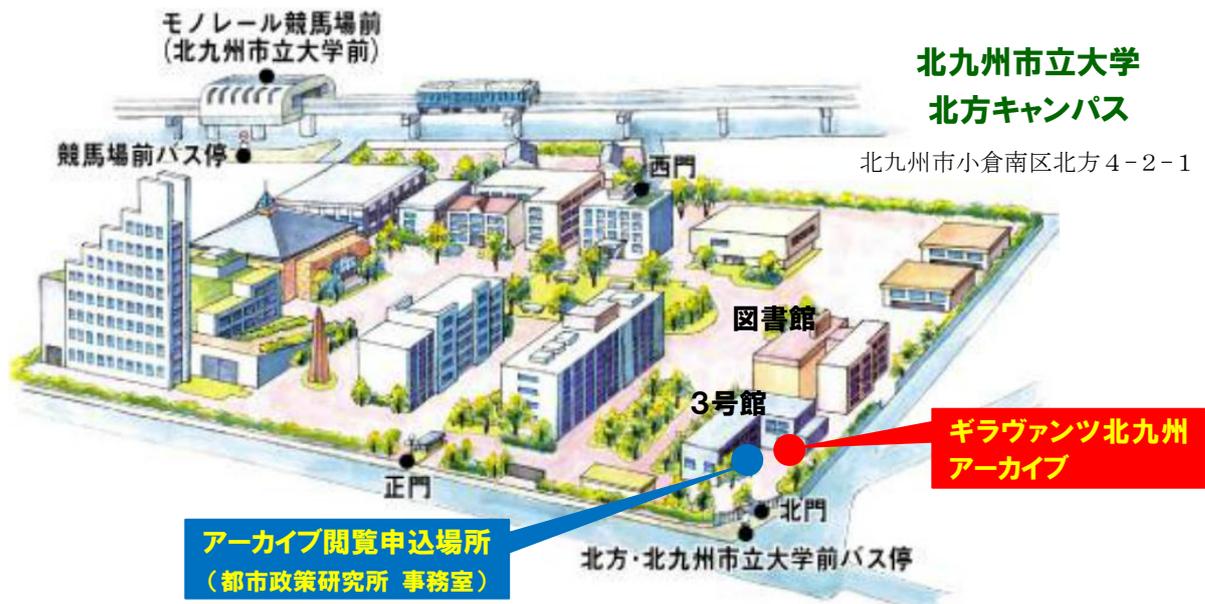
- 2014年シーズン以降のクラブ発行の印刷物、市発行の印刷物等については、発行の都度、アーカイブに提供いただく仕組みを構築する。
- 過去の印刷物等については、関係機関のほか、ファン・サポーターに協力いただきながら、時間をかけて収集していく。
- 販売物については購入していく。

(4) 収集の検索方法等について

- アーカイブ専用のパソコンを設置し、収集・保管する資料等についてリストを見たり、検索したりできる仕組みの構築を進めていく。 ※開設時（2014年3月）においては未整備
- インターネットを通じた検索等については、順次検討していく。

4. 開設場所、閲覧方法について

- 北九州市立大学の北方キャンパス 3号館 1階「都市政策研究所資料室・閲覧室」の一部に設置する。
- 当面は、月曜から金曜の9時～17時00分を閲覧時間とし、閲覧希望者には同3号館1階の都市政策研究所事務室で所定の手続きを行っていただいた後、入室いただく。
※ 北九州市立大学「都市政策研究所資料室運営要綱」（平成23年5月施行）を準用する。
- 当面は「閲覧」のみ利用可とし、原則として「貸出」「複写」についてはサービス提供を行わない。なお、資料等に関する各種「相談」については、担当教員が対応可能な場合は応じることとする。



5. 開設日

- 平成26(2014)年3月17日(月)
※同日14時から、開設記念シンポジウムを開催(予定会場:北方キャンパス3号館)

6. 他機関との連携等について

- (株)キラヴァンツ北九州、北九州市と連携して運営する。
- Jクラブ関連の資料の収集・保管・展示等について、全国的な専門家集団である「図書館海援隊サッカー部」のメンバー(司書など)からアドバイスをいただく。
- 他大学、サッカー関連ミュージアム、図書館等との連携を、順次強化していく。
- 人事異動等があった場合に継続性が失われることのないよう、持続可能なアーカイブ構築に向けて、体制については必要な検討を進めていく。

【お問い合わせ先】

北九州市立大学 都市政策研究所 (担当: 准教授 南 博)

電話 093-964-4312 (南研究室)、 093-964-4302 (研究所事務室)

メール minami@kitakyu-u.ac.jp